

下水道使用料の適正賦課の徹底について

上下水道局（経営管理課）

1 下水道使用料賦課漏れの収納状況

- (1) 昨年度の出納閉鎖時から472,495円が収納となり、収納率が2.9%上昇しました。
- (2) 全額支払済が5件増加しました。
- (3) 所在が不明なもの15件を不納欠損しました。

(4) 収納状況の詳細

平成28年7月31日現在

区分	件数 (件)	請求金額 (円)	収納済額 (円)	未収額 (円)	収納率 (%)	請求金額の 構成率(%)
A 全額支払済	98	10,257,581	10,257,581	0	100.0	63.6
B 分割納付中	13	3,912,279	2,239,171	1,673,108	57.2	24.3
C 折衝中	1	10,535	0	10,535	0.0	0.1
D 不納欠損	26	1,937,060	0	1,937,060	0.0	12.0
合計	138	16,117,455	12,496,752	3,620,703	77.5	100.0

(参考)

昨年出納閉鎖時 (平成27年5月31日)	138	16,117,455	12,024,257	4,093,198	74.6	100.0
比較	—	—	472,495	-472,495	2.9	—

※収納率及び構成率は、小数点第2位を切り捨て

2 下水道接続状況調査について

平成22年5月27日の飯田市議会全員協議会において3年に1度、定期的な調査による確認を行うこととした無許可での下水道の接続状況等の調査について次のとおり報告します。

- (1) 調査の対象件数 643件
※対象件数とは…水道を使用しているが下水道に接続されていないものの件数
- (2) 調査の期間 平成28年6月14日から8月12日まで
- (3) 調査を実施した職員数 49人
- (4) 調査の結果 無許可接続等は発見されませんでした。
- (5) 今後の対応 継続的な現地調査の手法を検討

3 平成27年度に再発防止のため実施した対策について

- (1) 水道の開栓時に、下水道への接続の有無の確認が必要な水栓について、下水道課への情報の提供及び下水道課による現地調査を行いました。(20件)
- (2) 上下水道システムへ新規に水道が接続された箇所等について、下水道課への情報の提供及び下水道課による確認と調査を行いました。(173件)
- (3) 合併処理浄化槽が廃止された後の下水道使用料の賦課の状況について、経営管理課において確認しました。(52件)